

フランス語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
33H1012	基礎フランス語AI	2	1.0	1	春ABC	月3		増尾 弘美	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	人文・応理・エシス対象 主に日本語で授業を行います。 G科目
33H2012	基礎フランス語AI	2	1.0	1	春ABC	月4		ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	比文・日日・社工・体育1対象(学籍番号末尾奇数)主にフランス語で授業を行います。 G科目
33H2022	基礎フランス語AI	2	1.0	1	春AB 春C	月4		青柳 悦子	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	比文・日日・社工・体育1対象(学籍番号末尾偶数)主に日本語で授業を行います。 G科目
33H3012	基礎フランス語AI	2	1.0	1	春AB 春C	月5		廣瀬 浩司	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	生物・地球・数学・物理・化学・創成対象(学籍番号末尾奇数)主に日本語で授業を行います。 G科目
33H3022	基礎フランス語AI	2	1.0	1	春ABC	月5		ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	生物・地球・数学・物理・化学・創成対象(学籍番号末尾偶数)主にフランス語で授業を行います。 G科目
33H4012	基礎フランス語AI	2	1.0	1	春ABC	月6		ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	医学・看護・医療・芸術対象 主にフランス語で授業を行いません。 G科目
33H5012	基礎フランス語AI	2	1.0	1	春AB 春C	金1		ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2対象(学籍番号末尾奇数)主にフランス語で授業を行います。 G科目
33H5022	基礎フランス語AI	2	1.0	1	春AB 春C	金1		秋田谷 覚	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2対象(学籍番号末尾偶数)主に日本語で授業を行いません。 G科目
33H6012	基礎フランス語AI	2	1.0	1	春AB 春C	火3		廣瀬 浩司	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報対象(学籍番号末尾奇数)主に日本語で授業を行います。 G科目
33H6022	基礎フランス語AI	2	1.0	1	春AB 春C	火3		青柳 悦子	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(入門レベル)の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報対象(学籍番号末尾偶数)主に日本語で授業を行います。 G科目
33J1012	基礎フランス語BI	2	1.0	1	春ABC	水2		小川 美登里	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	人文・応理・エシス対象 主に日本語で授業を行います。 G科目
33J2012	基礎フランス語BI	2	1.0	1	春ABC	水1		三浦 龍介	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	比文・日日・社工・体育1対象 主に日本語で授業を行いません。 G科目
33J3012	基礎フランス語BI	2	1.0	1	春ABC	木2		デルヴロワ ミカエル	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	生物・地球・数学・物理・化学・創成対象 主に日本語で授業を行いません。 G科目
33J4012	基礎フランス語BI	2	1.0	1	春ABC	木1		佐藤 淳一	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	医学・看護・医療・芸術対象 主に日本語で授業を行いません。 G科目
33J5012	基礎フランス語BI	2	1.0	1	春AB 春C	火4		ブヨ パティスト	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2対象(学籍番号末尾奇数)主に日本語で授業を行いません。 G科目
33J5022	基礎フランス語BI	2	1.0	1	春ABC	火4		吉野 修	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2対象(学籍番号末尾偶数)主に日本語で授業を行いません。 G科目
33J6012	基礎フランス語BI	2	1.0	1	春AB 春C	金2		小川 美登里	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報対象(学籍番号末尾奇数)主に日本語で授業を行います。 G科目
33J6022	基礎フランス語BI	2	1.0	1	春AB 春C	金2		藤井 陽子	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、基本文法(入門レベル)の重要項目を確認しながら、社会生活の場面に即した基礎的なコミュニケーション能力の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報対象(学籍番号末尾偶数)主に日本語で授業を行います。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
33K1012	基礎フランス語AII	2	1.0	1	秋ABC	月3	共同利用棟 A203	増尾 弘美	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	人文・応理・エシス対象 主に日本語で授業を行います。 G科目
33K2012	基礎フランス語AII	2	1.0	1	秋ABC	月4	9L101	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	比文・日仏・社工・体育1対象(学籍番号末尾奇数)主にフランス語で授業を行ないます。 G科目
33K2022	基礎フランス語AII	2	1.0	1	秋ABC	月4	2D304	青柳 悦子	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	比文・日仏・社工・体育1対象(学籍番号末尾偶数)主に日本語で授業を行ないます。 G科目
33K3012	基礎フランス語AII	2	1.0	1	秋ABC	月5	3A214	廣瀬 浩司	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	生物・地球・数学・物理・化学・創成対象(学籍番号末尾奇数)主に日本語で授業を行ないます。 G科目
33K3022	基礎フランス語AII	2	1.0	1	秋ABC	月5	9L101	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	生物・地球・数学・物理・化学・創成対象(学籍番号末尾偶数)主にフランス語で授業を行ないます。
33K4012	基礎フランス語AII	2	1.0	1	秋ABC	月6	9L101	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	医学・看護・医療・芸術対象 主にフランス語で授業を行ないます。 G科目
33K5012	基礎フランス語AII	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA406	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2対象(学籍番号末尾奇数)主にフランス語で授業を行ないます。 G科目
33K5022	基礎フランス語AII	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA306	秋田谷 覚	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2対象(学籍番号末尾偶数)主に日本語で授業を行ないます。 G科目
33K6012	基礎フランス語AII	2	1.0	1	秋ABC	火3	3A410	廣瀬 浩司	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報対象(学籍番号末尾奇数)主に日本語で授業を行ないます。 G科目
33K6022	基礎フランス語AII	2	1.0	1	秋ABC	火3	3A214	青柳 悦子	初修者を対象にしたこのフランス語の授業では、4技能(聞く・読む・話す・書く)の総合的な修得に配慮しながら、とくに基本文法(基礎レベル)の修得を目指す。	社会・国際・資源・情報対象(学籍番号末尾偶数)主に日本語で授業を行ないます。 G科目
33L1012	基礎フランス語BII	2	1.0	1	秋ABC	水2	2B409	小川 美登里	この授業では、すでにフランス語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	人文・応理・エシス対象「基礎フランス語BII」は選択・自由科目だが、「基礎フランス語B」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行ないます。 G科目
33L2012	基礎フランス語BII	2	1.0	1	秋ABC	水1	CA406	三浦 龍介	この授業では、すでにフランス語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	比文・日仏・社工・体育1対象 「基礎フランス語BII」は選択・自由科目だが、「基礎フランス語B」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行ないます。 G科目
33L3012	基礎フランス語BII	2	1.0	1	秋ABC	木2	9L101	デルヴロワ ミカ エル	この授業では、すでにフランス語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	生物・地球・数学・物理・化学・創成対象 「基礎フランス語BII」は選択・自由科目だが、「基礎フランス語B」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行ないます。 G科目
33L4012	基礎フランス語BII	2	1.0	1	秋ABC	木1	9L201	佐藤 淳一	この授業では、すでにフランス語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	医学・看護・医療・芸術対象 「基礎フランス語BII」は選択・自由科目だが、「基礎フランス語B」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行ないます。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
33L5012	基礎フランス語BII		2	1.0	1	秋ABC	火4	CA301	プロ バティスト	この授業では、すでにフランス語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2対象 「基礎フランス語BII」は選択・自由科目だが、「基礎フランス語B」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行います。 G科目
33L5022	基礎フランス語BII		2	1.0	1	秋ABC	火4	9L101	吉野 修	この授業では、すでにフランス語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	教育・心理・障害・知識・体育2対象 「基礎フランス語BII」は選択・自由科目だが、「基礎フランス語B」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行います。 G科目
33L6012	基礎フランス語BII		2	1.0	1	秋ABC	金2	2D205	小川 美登里	この授業では、すでにフランス語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	社会・国際・資源・情報対象(学籍番号末尾奇数) 「基礎フランス語BII」は選択・自由科目だが、「基礎フランス語B」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行います。 G科目
33L6022	基礎フランス語BII		2	1.0	1	秋ABC	金2	CA302	藤井 陽子	この授業では、すでにフランス語の初歩的な文法やコミュニケーション能力を身につけている学習者を対象に、さらなる実践的なコミュニケーション能力の伸長を図りながら、2年次以降の継続的な学習に十分な語学能力の獲得を目指す。	社会・国際・資源・情報対象(学籍番号末尾偶数) 「基礎フランス語BII」は選択・自由科目だが、「基礎フランス語B」との継続性を持っているので、そのまま続けて履修することを推奨する。主に日本語で授業を行います。 G科目

フランス語(2018年度以前入学者用)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
33AN012	フランス語基礎AI		2	0.5	3・4	春AB	水3		吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	全学群対象 2018年度以前入学者に限る。2020年度に限り開講。主に日本語で授業を行います。 G科目
33BN012	フランス語基礎BI		2	0.5	3・4	春AB	月3		吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	全学群対象 2018年度以前入学者に限る。2020年度に限り開講。主に日本語で授業を行います。 G科目
3331082	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIA(フランス語)		2	0.5	2	春AB	火5		プロ バティスト	フランス語圏の社会や文化を扱ったテキストを講読し、フランス語の読解力を養うとともに、複眼的な視点を身に付ける。	全学群対象 2018年度以前入学者に限る。2020年度に限り開講。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。

フランス語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
3351112	フランス語圏の言語と文化A		2	1.0	2	春ABC	火5		金谷 壮太	「基礎フランス語A/AII」「基礎フランス語B」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、フランス語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として人文・比文・日仏・情報・医学対象。「基礎フランス語」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。 G科目
3351212	フランス語圏の言語と文化A		2	1.0	2	春ABC	火6		秋田谷 覚	「基礎フランス語A/AII」「基礎フランス語B」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、フランス語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として国際・生物・地球・応理・エシス・看護対象(学籍番号末尾奇数) 「基礎フランス語」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。 G科目
3351222	フランス語圏の言語と文化A		2	1.0	2	春AB 春C	火6		プロ バティスト	「基礎フランス語A/AII」「基礎フランス語B」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、フランス語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	主として国際・生物・地球・応理・エシス・看護対象(学籍番号末尾偶数) 「基礎フランス語」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3351612	フランス語圏の言語と文化A	2	1.0	2	春AB 春C	金3		佐藤 吉幸	「基礎フランス語A1/A11」「基礎フランス語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、フランス語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	全学群対象。「基礎フランス語」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。G科目
3351622	フランス語圏の言語と文化A	2	1.0	2	春AB 春C	金4		小川 美登里	「基礎フランス語A1/A11」「基礎フランス語B1」で修得した言語知識を踏まえて、4技能(読む・聞く・話す・書く)の総合的な伸長に配慮しながら、フランス語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	全学群対象。「基礎フランス語」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。G科目
3354112	フランス語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	火5	9L101	金谷 壮太	「基礎フランス語A1/A11」「基礎フランス語B1」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、フランス語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。主として人文・比文・日・日・情報・医学対象。「フランス語圏の言語と文化A」の履修者に限る。主に日本語で授業を行います。G科目
3354212	フランス語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	火6	9L201	吉野 修	「基礎フランス語A1/A11」「基礎フランス語B1」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、フランス語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。主として国際・生物・地球・応理・エシス・看護対象(学籍番号末尾奇数)。「フランス語圏の言語と文化A」の履修者に限る。主に日本語で授業を行います。G科目
3354222	フランス語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	火6	CA301	プロ バティスト	「基礎フランス語A1/A11」「基礎フランス語B1」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、フランス語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。主として国際・生物・地球・応理・エシス・看護対象(学籍番号末尾偶数)。「フランス語圏の言語と文化A」の履修者に限る。主に日本語で授業を行います。G科目
3354612	フランス語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	金3	2D206	佐藤 吉幸	「基礎フランス語A1/A11」「基礎フランス語B1」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、フランス語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。全学群対象。「フランス語圏の言語と文化A」の履修者に限る。主に日本語で授業を行います。G科目
3354622	フランス語圏の言語と文化B	2	1.0	2	秋ABC	金4	2D205	小川 美登里	「基礎フランス語A1/A11」「基礎フランス語B1」で修得した言語知識を踏まえて、より実践的なコミュニケーション能力の向上に配慮しながら、フランス語圏の文化と社会の理解をさらに深めることを目指します。	選択・自由科目。全学群対象。「フランス語圏の言語と文化A」の履修者に限る。主に日本語で授業を行います。G科目

フランス語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3360012	応用フランス語講読A	2	1.0	2-4	春AB 春C	水2		佐藤 吉幸	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会など、様々なテーマを扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、フランス語読解力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。G科目
3360022	応用フランス語講読A	2	1.0	2-4	春AB 春C	金2		佐藤 吉幸	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会など、様々なテーマを扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、フランス語読解力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。G科目
3361012	応用フランス語作文A	2	1.0	2-4	春AB 春C	金4		プロ バティスト	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、自らの考えを文章を用いてフランス語で書く力を養い、フランス語表現力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。G科目
3361022	応用フランス語作文A	2	1.0	2-4	春ABC	月6		プロ バティスト	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、自らの考えを文章を用いてフランス語で書く力を養い、フランス語表現力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。G科目
3362012	応用フランス語会話A	2	1.0	2-4	春ABC	月4		プロ バティスト	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、比較的簡単な口頭練習を通して、フランス語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。G科目
3362022	応用フランス語会話A	2	1.0	2-4	春AB 春C	金3		プロ バティスト	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、比較的簡単な口頭練習を通して、フランス語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3362032	応用フランス語会話A	2	1.0	2 - 4	春ABC	月5		プロ バティスト	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、比較的簡単な口頭練習を通して、フランス語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3365012	応用フランス語講読B	2	1.0	2 - 4	秋ABC	水2	2D306	佐藤 吉幸	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会など、様々なテーマを扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度なフランス語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。 G科目
3365022	応用フランス語講読B	2	1.0	2 - 4	秋ABC	金2	2D206	佐藤 吉幸	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会など、様々なテーマを扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度なフランス語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。 G科目
3366012	応用フランス語作文B	2	1.0	2 - 4	秋ABC	金4	CA301	プロ バティスト	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、自らの考えを文章を用いてフランス語で書く力を養い、より高度なフランス語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3366022	応用フランス語作文B	2	1.0	2 - 4	秋ABC	月6	CA301	プロ バティスト	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、自らの考えを文章を用いてフランス語で書く力を養い、より高度なフランス語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3367012	応用フランス語会話B	2	1.0	2 - 4	秋ABC	月4	9L202	プロ バティスト	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、会話練習を通して、より高度なフランス語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3367022	応用フランス語会話B	2	1.0	2 - 4	秋ABC	金3	CA301	プロ バティスト	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、会話練習を通して、より高度なフランス語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3367032	応用フランス語会話B	2	1.0	2 - 4	秋ABC	月5	CA301	プロ バティスト	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、会話練習を通して、より高度なフランス語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目